



佐渡市 デジタル人材育成・確保の方針・計画

改訂：令和7年3月31日
佐渡市総務部総務課人事係
デジタル政策室



1. 計画策定の背景・趣旨（なぜ今、デジタル人材が必要なのか）
2. 目指す職員像
3. 職員に求められる能力・マインド
 1. 一般職員
 2. DX推進リーダー
 3. デジタル専門人材
4. デジタル人材の育成・確保に関する基本方針
5. 職員研修
 1. 一般職員
 2. DX推進リーダー
 3. デジタル専門人材
6. 資格取得の奨励・支援制度
7. スキルマップ

1 計画策定の背景・趣旨 (なぜ今、デジタル人材が必要なのか)



デジタル技術の進展が著しい昨今において、行政事務の効率化や市民サービスの向上、人口減少や少子高齢化といった深刻な地域課題に、デジタル技術の活用が期待されています。

デジタル技術活用への期待

- 庁内事務の効率化・高度化
- データにもとづく政策立案
- 市民や観光客との円滑なコミュニケーション
- 情報セキュリティの強化
- 持続可能な行政運営への寄与

このような背景を受け、本市では、まちづくりのビジョンとして掲げる「佐渡市総合計画」の実現に向けて、デジタル技術の活用を推進するために「佐渡市デジタル活用構想」およびその実行計画である「佐渡市デジタル活用計画」を策定しました。

しかしながら、デジタル技術の活用にあたっては、専門的な知見・ノウハウやスキルが必要となりますが、制度面や財政面等から技術習得の機会が限定的であったことから、積極的に活用できる人材が不足している現状です。

このため、計画的かつ効果的な育成体系を整え、庁内にデジタル技術を使いこなすことのできる人材を育成・確保することが急務となっています。

本計画は、本市の人材育成基本方針に基づき、全庁的な取り組みとして位置付けられます。このため、デジタル人材育成は単なる個別の施策にとどまらず、全体としての効果を高めるための戦略的な要素となることを目指します。今後も、地域を取り巻く環境の変化やデジタル技術の進展に応じて、定期的に見直しを行い、柔軟に対応するものとします。

2 目指す職員像



佐渡市デジタル活用構想では、「イケてる行政 ～便利で身近で時代に即した頼れる市役所～」を実現したい未来のイメージの1つとして掲げています。データ活用による政策立案、デジタル技術を駆使した事務の効率化・高度化を実現し、行政サービスの質の向上を図ること、遠隔での行政手続や移動型市役所等の浸透により、コンパクトながら市民に身近な行政であり続けることを目指しています。これに向け、目指す職員像を次のとおりとしました。

住民や事業者等の視点に立った
サービスを実現・提供できる職員

社会の変化のスピードは速く、住民や民間事業者等のニーズが多様化・複雑化する中、住民や民間事業者等の視点に立ちサービスを提供・改善ができる職員が求められている。

部長・課長級

課長補佐・係長級

主任・主事・技師級

一般職員

デジタルツールを使える

変革に対応・挑戦し続けることが
できる職員

人口減少や少子高齢化、労働力不足、環境・エネルギー問題、デジタル技術革新等、取り巻く環境が大きく変化しており、変革に対応・挑戦できるマインドを持つ職員が求められている。

D X 推進マネジャー

D X 推進リーダー

DX推進リーダー
(デジタル人材)

デジタルツールを“活用できる”
・要件を整理し、“発注できる”

デジタル技術やデータを活用し、業務
効率化や価値創出を実現できる職員

全職員がデジタル技術の基礎知識を有し、デジタル活用を推進する職員においては、デジタル技術やデータを活用して業務効率化や新たな価値の創出を実現できる職員が求められている。

CIO補佐

デジタル政策室長
デジタル推進係長
情報管理係長

デジタル推進係員
情報管理係員

高度専門人材
(デジタル人材)

デジタルツールの
“目利きができる”・“作ることができる”

3 職員に求められる能力・マインド

(1) 一般職員



- 職員一人ひとりがデジタルリテラシーを身に付け、デジタル技術を活用することが求められてきています。
- 一般職員のデジタルリテラシーの習得にあたっては、職務や職責により必要となる能力が異なることから、階層に応じて求められる役割や能力・スキルを明確化した上で、体系的に習得していくことが重要となります。

階層	役割	求められる能力・スキル
部長・課長級	佐渡市総合計画に掲げるまちづくりのビジョンの実現に向けて、各政策・事業を牽引する責務があり、担当職務範囲におけるデジタル活用に留まらず、組織を横断した変革や新たな取り組みの実行にあたってリーダーシップを発揮する。	・ 組織・政策のマネジメント能力 ・ リーダーシップ ・ 政策立案能力 ・ 組織変革マインド
課長補佐・係長級	デジタル技術を活用した課題の解決に向けて、担当事業・業務のマネジメントを実行する。 係員とともに企画・改善策を検討し、デジタル政策室等と連携しながら、デジタル技術の効果的な活用を図る。	・ 事業・業務のマネジメント能力 ・ リーダーシップ ・ 事業立案能力 ・ 業務変革マインド
主任・主事・技師級	デジタル技術やデータを活用し、市民や民間事業者等のニーズ把握やサービス提供・改善をするとともに、業務効率化を推進する。 デジタル技術や情報セキュリティに関する基礎知識を習得し、デジタル技術を生かして業務を遂行する。	・ デジタル技術活用能力 ・ データ利活用能力 ・ 基礎的なデジタルリテラシー ・ 業務遂行能力

3 職員に求められる能力・マインド

(2) DX推進リーダー



- 庁内事務の改善・効率化や地域課題の解決に対して、デジタル技術の活用を積極的に進めていくために、各課からDX推進リーダーを選抜することとします。DX推進リーダーは、行政に関する高い専門性を持ちつつ、デジタルテクノロジーに関する知見を身に付けることが求められます。
- DX推進リーダーのうち、特に係長級以上の役職者をDX推進マネージャーと位置付け、担当職務の課題抽出・設定、所属組織におけるデジタル技術の活用推進に関する管理を行います。
- 主任・主事・技師級のDX推進リーダーは、所属組織の事務業務の改善・効率化や地域課題解決に関するデジタル技術を活用した事業に取り組みます。

区分	役割	求められる能力・スキル
DX推進マネージャー (係長級以上の役職者)	担当職務におけるデジタル技術の活用推進に関する旗振り、進捗管理、DX推進リーダーの取り組みサポートや育成支援等	・ デジタル活用事業のマネジメント能力
DX推進リーダー (主任・主事・技師級の職員)	所属における担当事務業務や地域課題解決に寄与するデジタル技術の活用に関する企画・検討・実行	・ デジタルリテラシー ・ デジタル技術活用能力 ・ 課題解決能力

3 職員に求められる能力・マインド (3) デジタル専門人材



- デジタル政策室職員を中心にデジタル専門人材を設定し、経済産業省が示すデジタル推進人材の定義をもとに、本市での役割を設定します。
- デジタル関連スキルと行政の専門性をバランスよく身に付けながら、デジタル活用に関する施策立案・実行の牽引や、庁内システムや新たなサービス実現のためのシステムの整備・導入を進めるための能力・マインドが必要となります。

人材	人材の定義	本市での役割	想定職員
ビジネスアーキテクト	DXの取組みにおいて、ビジネスや業務の変革を通じて実現したいことを設定したうえで、関係者をコーディネートし関係者間の協働関係の構築をリードしながら、目的実現に向けたプロセスの一貫した推進を通じて、目的を実現する人材	地域課題や庁内事務業務の全体感を捉えながら、活用できるデジタル技術の選定や見極めを行い、目的達成のための導入・活用を推進する。	デジタル推進係
デザイナー	ビジネスの視点、顧客・ユーザーの視点等を総合的にとらえ、製品・サービスの方針や開発のプロセスを策定し、それらに沿った製品・サービスのありかたのデザインを担う人材	デジタル技術の選定・導入において、市民や職員等の利用者目線でのUX検討ができ、利用・運用フロー定義や必要となる要件を提案する。	デジタル推進係
データサイエンティスト	DXの推進において、データを活用した業務変革や新規ビジネスの実現に向けて、データを収集・解析する仕組みの設計・実装・運用を担う人材	地域課題の解決や庁内事務業務の改善等に対して、必要となるデータの収集や整理・分析を行い、事業や政策立案に活かす。	デジタル推進係
ソフトウェアエンジニア	DXの推進において、デジタル技術を活用した製品・サービスを提供するためのシステムやソフトウェアの設計・実装・運用を担う人材	クラウドを含めたネットワークやシステムの調達・導入において、事業者と連携して実現するとともに、安定的な運用管理を行う。	情報管理係
サイバーセキュリティ	業務プロセスを支えるデジタル環境におけるサイバーセキュリティリスクの影響を抑制する対策を担う人材	庁内ネットワーク・システムに必要なセキュリティ対策を講じ、サイバー攻撃やセキュリティインシデントを未然に防ぐ。発生時には必要な対策を迅速に行う。	情報管理係

4 デジタル人材の育成・確保に関する基本方針



- 特に高度専門人材については、必要に応じて即戦力となる知見を有する外部人材を登用するものとし、登用に当たっては、任期付職員、非常勤特別職、キャリア採用等、様々な採用手法を活用することとします。
- 職員においては、このような外部人材とともに業務遂行していく中で、得られる知見等を蓄積・活用を図ります。
- DX推進リーダーについては、育成の一環として、実際の業務における課題の解決を行いながら、デジタル技術を活用した課題解決能力を身に付ける取り組みを推進します。

項目	一般職員	DX推進リーダー (デジタル人材)	高度専門人材 (デジタル人材)
確保方法	・ 佐渡市人材育成基本方針に従う。	・ 各課職員から選抜 (自薦・所属長の承認)	・ 外部人材登用 ・ デジタル推進係員 ・ 情報管理係員 ・ 専門職員採用
育成方法	・ 外部機関等が提供するセミナー・研修のうち、基礎的な科目の受講によりデジタル関連の知識やデジタルリテラシーを習得する。 ・ 庁内事務の実施にあたり、整備済みのデジタルツールの活用を通し、DX推進リーダーや高度専門人材等とともに業務を行いながらリテラシーを向上させる。	・ 外部機関等が提供するセミナー・研修の受講、推奨する資格取得によりデジタル技術の知識を習得する。 ・ 実践型研修を受講し、実装スキル・マインドを強化する。 ・ デジタル活用構想・計画の実行にあたり、関係する政策実行に参画し、デジタル技術の活用推進に関するスキルを身に付ける。	・ 外部機関等が提供するセミナー・研修を受講、推奨する資格取得によりデジタルテクノロジーの専門知識を習得する。 ・ 実践型研修を受講し、実装スキル・マインドを強化する。 ・ デジタル活用構想・計画と連動した現行システム改修や新規システム構築、活用推進を実行しながら、スキルを身に付ける。

5 職員研修

(1) 一般職員



- 行政におけるデジタル技術の活用を推進する上で必要となる能力の習得を目指し、外部のセミナー・研修の受講機会を設けるとともに、全職員が情報セキュリティ研修を受講しリテラシーを身に付けます。

セミナー	レベル	主な研修
推奨する セミナー	部長・課長級	・ DXによる政策推進セミナー（JL） ・ 情報セキュリティ研修
	課長補佐・係長級	・ リーダーのための自治体DX入門セミナー（JL） ・ BPR基礎セミナー（JL） ・ 情報セキュリティ研修
	主任・主事・技師級	・ 自治体DX入門セミナー（JL） ・ ICTの基礎セミナー（JL） ・ ICT基礎セミナー（その他） ・ 情報セキュリティ研修

JL：J-LIS

※令和6年6月3日時点での情報、及び令和5年度の開催実績をもとに作成。

受講する講座については、毎年開催される講座から上記に類似のものや、最新の技術動向等にもとづき、選定した上で受講するものとする。

5 職員研修 (2) DX推進リーダー



- 各課におけるデジタル活用を積極的に推進するDX推進マネジャー及びDX推進リーダーに対しては、より実践的なセミナーや研修を実施し、デジタル活用による変革意識の醸成とスキル習得を行います。

セミナー	レベル	主な研修
推奨する セミナー	DX推進マネジャー (係長級以上の役職者)	- DXによる政策推進セミナー (JL) - リーダーのための自治体DX入門セミナー (JL)
	DX推進リーダー (主任・主事・技師級の職員)	- 自治体DX入門セミナー (JL) - AI・RPA導入セミナー (JL) - BPR基礎セミナー (JL) - データサイエンス入門 - デザイン思考の基礎 - カスタマージャーニーマップの描き方
推奨する 実践型研修	DX推進マネジャー (係長級以上の役職者)	- プロジェクト管理 (JL) - ステークホルダーマネジメント (JL)
	DX推進リーダー (主任・主事・技師級の職員)	- WEBサービスの開発実践 - ノーコード/ローコード活用実践プログラム - RPA活用実践プログラム - 生成AI活用実践プログラム - データ分析基礎演習

※令和6年6月3日時点での情報、及び令和5年度の開催実績をもとに作成。

受講する講座については、毎年開催される講座から上記に類似のものや、最新の技術動向等にもとづき、選定した上で受講するものとする。

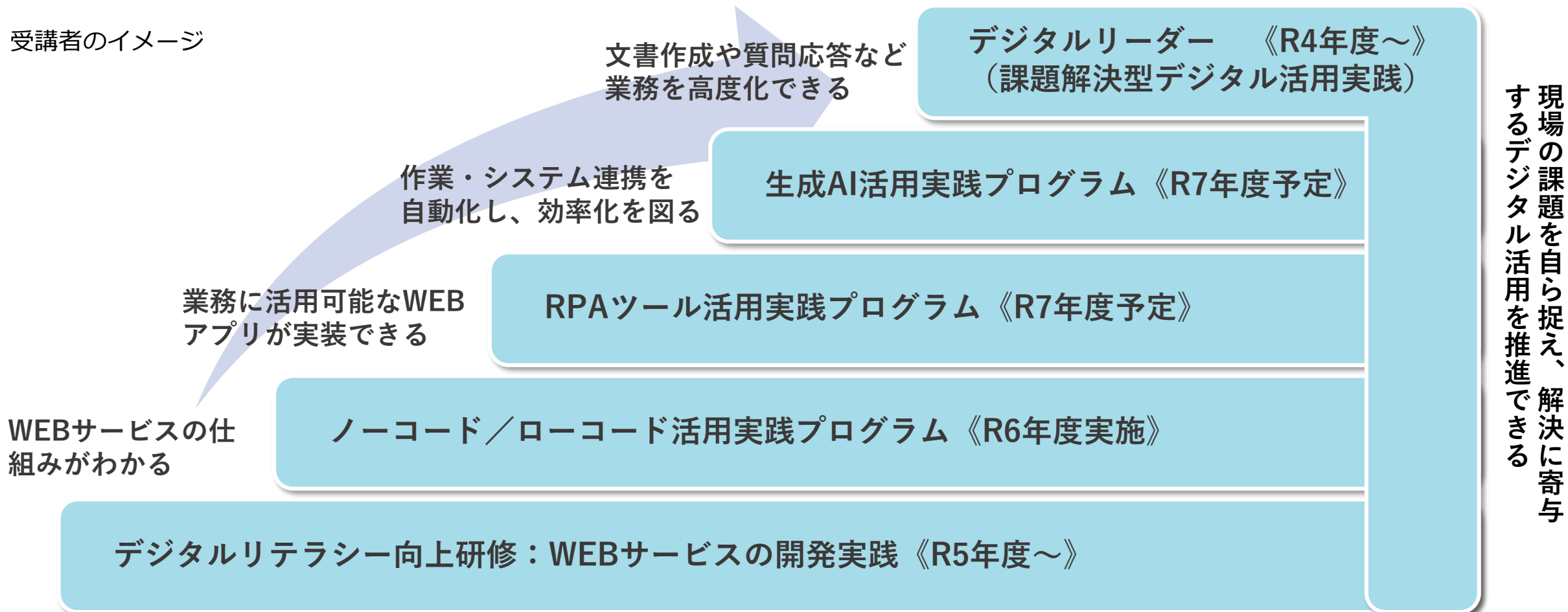
5 職員研修

(2) DX推進リーダー：実践型研修によるスキル習得・マインド醸成



- 各課の職員の中からDX推進リーダーを選抜し、実践型研修を受講いただきながら、スキル習得・マインド醸成を図ります。
- デジタル活用を進める上で必要と想定されるテーマから受講者が選定し、現場・実業務への適用・課題解決を実践します。

受講者のイメージ



5 職員研修

(2) DX推進リーダー：デジタルリーダー制度とは



- 業務をよく知る職員が業務効率化や庁内のデジタル技術の活用を推進できる体制の構築・強化を目的として、令和4年度にデジタルリーダー制度を創設しました。
- 職員から選抜し、活動を通して、デジタル技術活用に関する推進マインドの醸成を図ります。

制度創設の目的

多岐にわたる市の業務において、業務をよく知る担当職員が業務効率化や庁内のデジタル活用を推進する体制の構築・強化を目的とする。また、活動を通して、デジタル技術活用に関する推進マインドの醸成を図る。

選任方法

- ・ 立候補制 所属長による承認、及び市長による職務命令交付

取り組み内容

- ・ 庁内の慣例・慣習の見直し・改善や、デジタル活用に関する取組など、業務の中で感じている“問題”に対して、現実と理想のギャップを整理し、課題解決の仮説・検証を実践。
- ・ 所属内のデジタル活用推進の火付け役となり、周囲を巻き込み、変革の推進役となる。
- ・ 定期的にリーダー間での情報共有会等を通し、自ら設定した取り組みを推進する。

活動を通して得られる経験・スキル

- ・ デジタル関連技術の調査や試行を行うことで、専門・周辺知識やスキルの習得・強化に繋げることができる。
- ・ 政策立案や事業化に向けたプロセスを経験することができる。
- ・ 他部署の職員とのつながりができる。
- ・ 情報共有会や成果報告を通して、プレゼンテーションスキルの取得・強化に繋げることができる。



5 職員研修

(2) DX推進リーダー：実践型研修（ハンズオン形式）



カテゴリ	タイトル	目的	内容	レベル
サーバーサイドテクノロジー	WEBサービスの開発実践	実際にWEBアプリケーションの開発を通し、Webアプリケーションの仕組みの理解を深める。	実習環境にて、参加者すべてが模擬的なECサイトの実装等を実習しながら、WEBアプリケーションの基本的な仕組みの理解を深める。	初級～中級
デジタルテクノロジー	ノーコード／ローコード活用実践プログラム	ノーコード／ローコードツールの技術を修得するとともに、実践を通して活用促進のマインドを醸成する。	紙やエクセル等で行われている事務をWEBアプリ化することで効率化を図り、専門的知識が不要で職員自らによるアプリ実装が可能なノーコードローコードツールの現場実装の実践を行う。	初級
	RPA活用実践プログラム	RPAツールを用い、現場の業務プロセスを自動化するプログラムの実装を通して、RPA活用人材を育成する。	日常で行っている行政事務作業を題材に、現場で実際に活用可能なRPAツールのプログラム実装を行う。	中級
	生成AI活用実践プログラム	行政事務業務での活用を想定し、生成AIを活用した実習を通して理解を深め、業務適用スキルを習得する	自治体窓口業務や議会对応等の想定し、生成AIによる業務効率化の方法や新たなアイデア創出などを行う。	中級

5 職員研修

(3) デジタル専門人材



- デジタル政策室に配属された職員については、実際のシステム調達や業務委託、情報セキュリティ対応、ネットワーク関連作業に従事する中で専門スキルを高めるほか、デジタル専門外部人材による実業務を通じたOJTにより専門性を強化するものとします。
- 併せて、外部セミナーや実践型研修を受講することで、体系立てた専門スキルの強化を図ります。

専門性	セミナー／実践型研修	具体OJT例
ビジネスアーキテクト	・ 業務分析実践	・ こどもデータ連携実証事業 ・ 地域コミュニティ活性化基盤実証調査事業
デザイナー	・ デザイン思考実践 ・ 行政サービスCX実践 ・ UI/UX実践	・ 窓口手続きUX向上に向けた施策立案 ・ デジタル技術の活用による市民とのタッチポイント強化
データサイエンティスト	・ データ分析実習（RESAS活用等）	・ ふるさと納税データ分析 ・ シティプロモーション強化のためのSNS解析
ソフトウェアエンジニア	・ WEBサービスの開発実践 ・ サーバ構築実習	・ 災害関連情報集約・提供サービス整備事業
サイバーセキュリティ	・ ネットワーク設計＋L3スイッチ実践 ・ ネットワーク設計＋ルータ実践 ・ ファイアウォール構築	・ 第五次LGWAN切替対応業務

5 職員研修

(3) デジタル専門人材：実践型研修（ハンズオン形式）

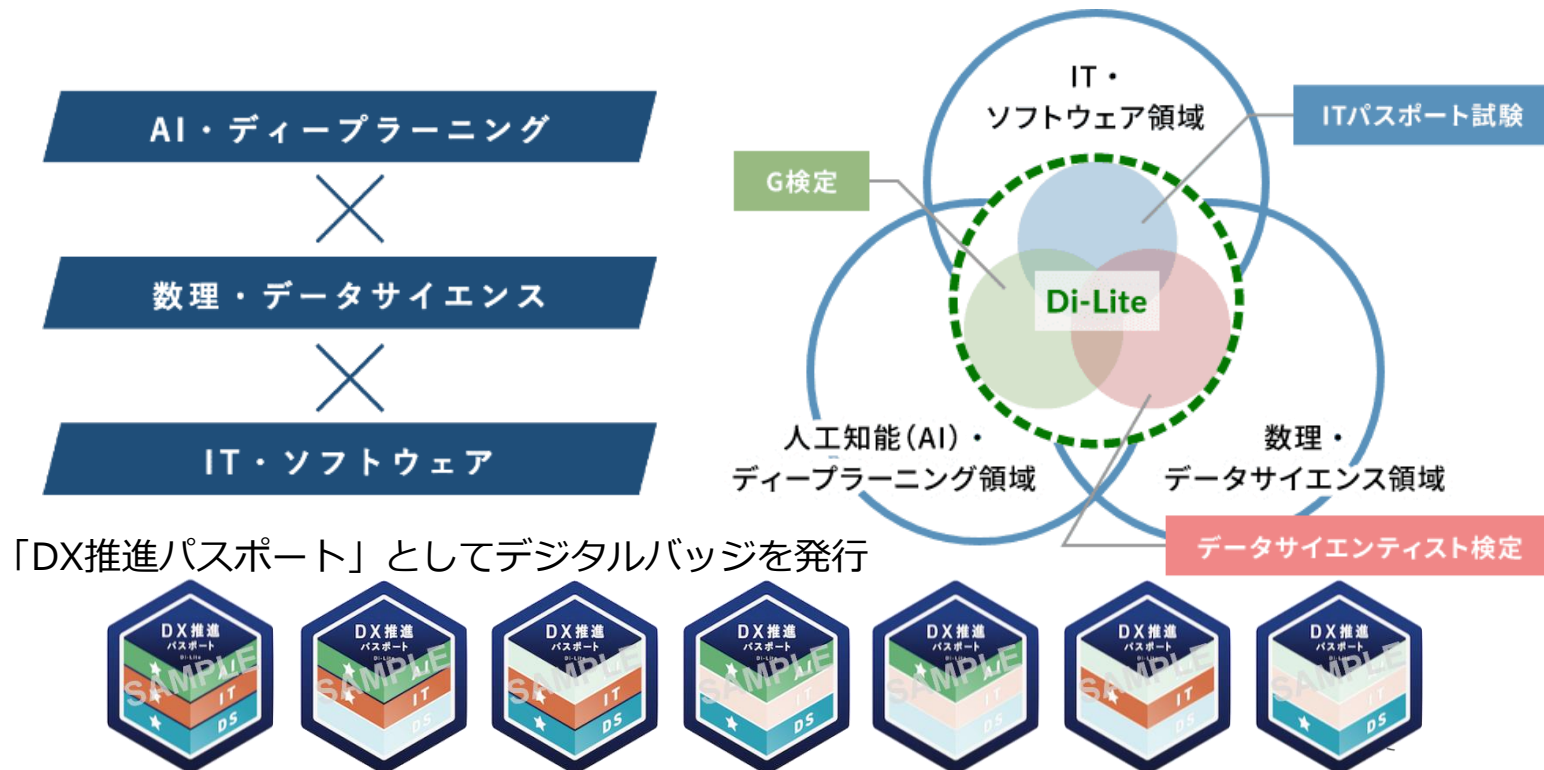


カテゴリ	タイトル	目的	内容	レベル
サーバーサイドテクノロジー	サーバ構築実習	実際にサーバ構築を行うことで、Webアプリケーションの仕組みの理解を深める。	実習環境にて、参加者すべてがWEB/AP/DBサーバの構築を実習しながら、WEBシステムの基本的な仕組みを理解する。	上級
ネットワーク／セキュリティ	ネットワーク設計+L3スイッチ実践	ネットワークの仕組み、ネットワーク設計の基礎を実習を通して学習する。	ネットワークの仕組み・プロトコルを学習するとともに、IPアドレスの計算の実習、及び実機によるL3スイッチの設定を実習する。	中級
	ネットワーク設計+ルータ実践	実機を用いたネットワーク設定を実習することで異なるネットワーク間の接続について理解を深める。	異なるネットワーク間を接続するネットワーク設計を実習するとともに、実機によるルーターの設定を実習する。	上級
	ファイアウォール構築	セキュアなネットワーク構築のためのファイアウォールの仕組みの理解を深める。	実機を使った実習により、ファイアウォールによるセキュアネットワークを構成する際の基本構成や構成上の注意点について学習する。	上級
データ分析	データ分析実習	実際に大量データを用いながら、BIツールを用いて集計・統計分析を行い、データ分析スキルを習得する。	PowerBI等のBIツールを用い、オープンデータ等の大量データの集計、統計学的手法による分析、及び可視化を実践的に行うことで、政策立案のためのデータ分析の手法を学ぶ。	上級
デザイン	デザイン思考実践	実践を通してデザイン思考の考え方・手法を学び、イノベーション創出に活かす方法を習得する。	行政サービスをテーマに、実際にデザイン思考によるイノベーション創出を実践する。	初級
	行政サービスCX実践	カスタマージャーニーマップの作成を通し、CX向上のためのスキルを習得する。	行政サービスをテーマに、実際にカスタマージャーニーマップを作成し、改善策の検討を行う。	中級
	業務分析実践	業務改善に向けた分析・可視化をBPMNを用いてできるようになる。	行政事務業務をテーマに、実際に業務分析を行うためにBPMNを用いて整理・可視化する。	上級
	UI/UX実践	システム・サービスを実現する上で、UX/UIの重要性を理解し実際の業務に活かす。	行政が提供している市民向けシステム・サービスを題材に、UX/UIの改善のための分析や改善策を考え、実際に画面デザインを行う。	番外編

6 資格取得の奨励・支援制度



- 経済産業省等が参画する官民連携の会議体として設立された**デジタルリテラシー協議会**が、全てのビジネスパーソンが共通して身につけるべき**デジタルリテラシー範囲**として、「Di-Lite」を整備・社会標準実装を目指しています。
- 「Di-Lite」は、「ITソフトウェア領域」「数理・データサイエンス領域」「AI・ディープラーニング領域」の3領域として定義され、その学習すべき範囲として、「ITパスポート試験」「ディープラーニング検定（ジェネラリスト）」「データサイエンティスト検定（アソシエイト）」の3つの試験のシラバス範囲が推奨されています。
- 本市では、上記3つの資格取得を奨励するとともに、職員における受験経費の支援を行います。



対象	奨励資格
DX推進 リーダー	・ ITパスポート試験 ・ ディープラーニング検定（ジェネラリスト） ・ データサイエンティスト検定（アソシエイト）
高度 専門人材	・ 基本情報技術者 ・ 応用情報技術者 ・ セキュリティスペシャリスト ・ システムアーキテクト ・ ITストラテジスト ・ プロジェクトマネージャ

7 スキルマップ



スキル	概要	一般職員			デジタル推進リーダー		専門人材
		部長・課長	課長補佐・係長	主任・主事・技師	マネージャー DX推進	DX推進員	デジタル政策室 職員など
マネジメント	設定した目標を達成するために、組織や業務を管理・運営することができる。	●					
リーダーシップ	サービスの向上と業務変革に向け、リーダーシップの重要性を理解し、リーダーシップを発揮することができる。	●	●				
プロジェクトマネジメント	プロジェクト計画の策定や進捗管理などプロジェクト管理の考え方や具体的な手法について理解している。	●	●		●		●
デザイン思考	利用者の本質的なニーズを見つけ、課題を再定義する考え方を理解している。	●	●		●	●	●
政策形成	課題に対する解決策を考え、政策として立案することができる。	●	●		●	●	●
BPR基礎	環境やルールなどに潜在するリスクの洗い出しやヒューマンエラーが起これにくい業務プロセスの構築等、実効性のある業務プロセスの見直しの考え方を理解している。	●	●	●	●	●	●
データ利活用基礎	課題解決のために必要なデータ利活用の意義や必要性を理解するとともに、保有しているデータを有効活用し、行政サービスの向上や政策の立案に役立てるための知識を有している。	●	●	●	●	●	●
ICT基礎	ICTの基礎知識を有している。	●	●	●	●	●	●
DX基礎	DXが必要とされる社会的背景や考え方を理解し、DXの基礎知識を理解している。	●	●	●	●	●	●
情報セキュリティ	情報セキュリティ対策の意味と内容について理解している。	●	●	●	●	●	●
BPR実践	業務本来の目的に向かって既存の組織や制度を抜本的に見直し、業務フロー等を再構築することができる。				●	●	●
AI	AIの知識を有していて、業務に活用することができる。					●	●
RPA	RPAの知識を有していて、業務に活用することができる。					●	●
ノーコード／ローコード	ノーコード／ローコードの知識を有していて、業務に活用することができる。					●	●
ネットワーク	ネットワークの構成要素、LANの概要、TCP/IPの役割等、ネットワークの知識を有している。					●	●



<https://www.city.sado.niigata.jp/>

デジタル人材の育成・確保の計画

デジタルイノベーター



役割	分類	団体	資格名称／セミナー名称	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
デジタルイノベーター	資格	IPA	ITストラテジスト	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
			プロジェクトマネージャ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
			システムアーキテクト	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
			応用情報技術者	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (2)
			基本情報技術者	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
	セミナー	J-LIS	情報化政策	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
			リーダーのための自治体DX入門	0 (0)	2 (2)	2 (4)	2 (6)
			地方公共団体情報システム等標準化プロセスセミナー	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
			自治体DX入門	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
		その他	デザイン思考の基礎	0 (0)	2 (2)	2 (4)	2 (6)
			データサイエンス入門	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
	実践型研修		データ集計実習	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)
			データ分析実習	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
			デザイン思考実践	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
			行政サービスCX実践	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
			業務分析実践	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)

() 内は累計取得者数

デジタル人材の育成・確保の計画

デジタルインテグレーター



役割	分類	団体	資格名称／セミナー名称	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
デジタル デベロッパー	資格	IPA	プロジェクトマネージャ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
			システムアーキテクト	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
			セキュリティスペシャリスト	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
			応用情報技術者	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (2)
			基本情報技術者	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
	セミナー	J-LIS	情報セキュリティマネジメント	0 (0)	2 (2)	2 (4)	2 (6)
			地方公共団体情報システム等標準化 プロセス 세미나	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
			自治体DX入門	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
			AI・RPA導入	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
		その他	デザイン思考の基礎	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
			ICTスキル基礎講座	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)
	実践型研修		サーバ構築実習	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
			ネットワーク設計+L3スイッチ実践	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
			ネットワーク設計+ルータ実践	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
			ファイアーウォール構築	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)

() 内は累計取得者数

デジタル人材の育成・確保の計画

デジタルプロモーター



役割	分類	団体	資格名称／セミナー名称	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
デジタル プロモーター	資格	ITCA	ITコーディネーター試験合格者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
		IPA	ITパスポート試験合格者	7 (7)	10 (17)	10 (27)	10 (37)
	セミナー	J-LIS	ICTの基礎セミナー	0 (0)	5 (5)	5 (10)	5 (5)
			自治体DX入門	0 (0)	5 (5)	5 (10)	5 (15)
			AI・RPA導入セミナー	0 (0)	5 (5)	5 (10)	5 (15)
			BPRセミナー	0 (0)	5 (5)	5 (10)	5 (15)
		その他	デザイン思考の基礎	0 (0)	5 (5)	5 (10)	5 (15)
			ICTスキル基礎講座	0 (0)	5 (5)	5 (10)	5 (15)
			カスタマージャーニーマップ描き方	0 (0)	5 (5)	5 (10)	5 (15)
			データサイエンス入門	0 (0)	5 (5)	5 (10)	5 (15)
	実践型研修	WEBサービスの開発実践		10 (10)	10 (20)	10 (30)	10 (40)
		ノーコード／ローコード活用実践プログラム		0 (0)	30 (30)	0 (0)	0 (0)
		RPA活用実践プログラム		0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)
		生成AI活用実践プログラム		0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (15)
		データ分析基礎演習		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

() 内は累計取得者数